

中京中だより

学校通信 No.8 通巻194号
令和4年 12月22日



「31のメッセージ」

もうすぐ新しい年が始まります。3年生にとっては受験が間近に迫ってきました。また、1、2年生は部活や勉強などの中学生活を頑張っていることだと思います。今までにも何度か「中京中だより」には掲載しましたが、大好評？でしたので、今回も「31のメッセージ」をみなさんへ送ります。

これを読むと、みなさん何か感じてくれるのではないかとおもいます。

- 1 生活の基本をおろそかにして、学習・技術が身に付くはずがない。
- 2 毎日の積み重ねなくして勝利なし。
- 3 他人の話をよく聞く耳、物事を注意深く見る目を育てよ。
- 4 自信は思い込めば身に付くものではない。土壇場を切り抜けた回数に比例する。
- 5 頑張っても成果が上がらなかつたら、「がっかり」するな。「継続は力」となる。
- 6 自分のランクを自分で決めるな。
- 7 あてになる人や慰めてくれる人に頼ると、それだけ進歩は遅れる。
- 8 「できない」と「やろうとしない」のは全く違う。
- 9 何の目標なく、グランドやコートに「いる」のは、練習に「参加」していることにはならない。
- 10 「もうだめだ」と思ったときの“ひとふんぱり”が勝負を決する。
- 11 強くなることは我慢することから始まる。あわてて自滅するな、あくまで我慢だ。
- 12 他人からやらされているのは、練習しているとは言わない。
- 13 悩み多きことは、一生懸命やっていることのあかし。
- 14 優れた選手とは、上手い選手のことではない。うまくいかない時に、立ち直るきっかけづくりを自らやれる選手のことである。
- 15 「やめたい」と思っている時が、最も成長しているときである。
- 16 仕事は与えられてやるのは、自分で搜すものだ。
- 17 なぐさめや励ましは、気晴らしになつても明日の力にはならない。
- 18 人の話を聞くときは相手の目を正視せよ。話は耳で聴くのではない。
- 19 いかなる状況でも、今やるべきを見逃すな。
- 20 人は、「他人の一生懸命な姿」に何度も何度も接して本物になる。
- 21 自分の愚かさに気が付いたとき、成長の第一歩がはじまる。
- 22 自分を鍛えよ。自分を鍛える者だけが勝利者になれる。
- 23 努力することは大切だけれど、努力する姿に感激するだけでは、勝負にならない。
- 24 美しいものだけを見たい者は、本当に美しいものは見えない。
- 25 学習・グランド・コート・舞台に向かう時の「心の持ち方」がすべてを作る。
- 26 わからない時、へばった時、粘ることを癖とせよ。学力・技術が伸びるときはそのときである。
- 27 「やれないこと」を恥じるより、「やろうとしない」ことを恥と思え。
- 28 素質があつても、「気力・意地」のない者は大成しない。
- 29 初心を忘れるべからず。「素直さ・笑顔」これまた忘れるべからず。
- 30 夢を信じて…夢と希望を常に持て。
- 31 努力は人間に与えられた最大の力だ。

教頭 筒井 清之

2月の予定

- 1日(水) 代議・専門委員会④
- 9日(木) ふれあい探検in中京(午後)
- 14日(火)～15日(水) 1組宿泊学習
- 16日(木)17日(金)20日(月) 1、2年テスト前学習会
- 21日(火)～24日(金)1、2年第5回定期テスト

3年進路関係 ◆10日(金)～11日(祝)私学入試
◆16日(木)～17日(金)公立前期選抜
◆22日(水)公立前期選抜発表

1月預かり金振替は 10日(火)と25(水)です。
(2年は12月で終了しました。)

1年 5,000円

12月は人権月間でした。 ❤️



『障がいのある人と共に生きる(1年)』 11月2日(水)5、6限

1年生の人権学習は、「障がいのある人と共に生きるために、私たちができる考えを考えて～5人の方の講演を聞いて考える～」という主題で、障がいのある方のお話を聞き、今の社会は障がいのある人々にとって暮らしやすいのか、「共に生きる」社会を作るために自分が何ができるかなどを考えました。また、車椅子やアイマスク体験も行いました。



『多文化共生学習(2年&1組)』 11月16日(水)5、6限

2年生の人権学習は、「様々な国の人たちと共に生きる社会について考えよう」という主題で、京都市国際交流会館が運営する「国際理解プログラムPICNIC」から2名の留学生の方に来ていただき、自国の文化や日本に来て思うことや困ったことなどを話してもらい、共に生きるために、互いの文化を尊重しながら生きることの大切さについて考えました



『世界のさまざまな人権問題』(3年)

3年生の人権学習は、3年間の人権学習のまとめとして、「世界と日本に存在する差別問題と差別問題解消に向けて」という主題で、今なお存在している世界や日本の差別問題の解消に向かうためには、一人ひとりが差別の現状を知ること、差別問題に主体的に関わろうとすることの大切さ、あらゆる差別を許さないという気持ちを持つことの大切さについて学習しました。



『人権講話』(全学年) 12月1日(木) 5、6限

各学年の人権学習の総まとめとして、体育館で『人権講話』を行いました。特定非営利活動法人関西NGO協議会 栗田 佳典さんを講師に迎え、「私たちの生活から平和を考える～今、世界で起こっていること～」という題で子ども兵や地雷、貧困をテーマに平和や人権、命の大切さについてお話ししていただきました。各学年、それぞれ人権学習を行った総まとめとしての講演会だったので、しっかりと自分のことに置き換え、考えることができました。



『ジョイ JOB LAND』 12月5日(月)

2年生は「ジョイ JOB LAND」の学習を行いました。以前あった「ファイナンスパーク」のリニューアル版で、今年度は何校かがモデル校として実施しました。生徒たちは、午前中に、J:COMの方から業務課題が出て、それを個人、グループで考えました。午後からは、各ブースで運営スタッフの方からアドバイスをいただきながら、就職活動の準備段階として自己分析と企業研究に取り組みました。生徒たちは、一生懸命取り組んでいました。本日お世話になったJ:COMの皆様、運営スタッフの皆様、市民ボランティアの皆様、貴重な経験をありがとうございました。



『薬物乱用防止教室』(全学年) 12月16日(金) 4限

全校生徒を対象に、スクールサポーターの方を講師にお招きして、薬物乱用防止教室を実施しました。禁止薬物やさそわれた時の断り方についてお話を聴き、薬物の怖さについて実感することができました。

